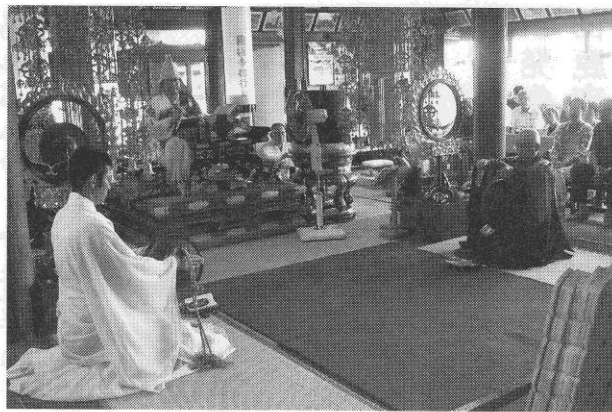


します。」と挨拶して休憩
となりました。



お盆お施餓鬼法要の式衆

お盆お施餓鬼法要

大太鼓、団扇太鼓、お題
目の中英人上人始め五名の
お上人が入堂し、お盆お施
餓鬼法要、立正平和祈願会
が厳修され、恒例の檀信徒
代表による一字一石写経、
婦人会代表によるお祖師様、
清正公様、鬼子母神様への
供膳法要も行われました。

読経中英人上人は参詣の檀
信徒が申し込んだ、日蓮大
聖人報恩供養、先祖代々供
養、山鹿氏一族の供養など
の特別祈禱を導師席で行わ
れました。

住職・本堂改修へ決意

法要終了後英人上人が、
「連日の猛暑にかかわらず、
ほうろく灸祈祷法要、盂蘭
盆お施餓鬼法要へ御参拝ご
苦勞様です。施餓鬼は、餓
鬼界に落ちた精霊を法華経
の力によって救い上げるの
が本義です。参詣、供養さ
れた皆様は、大きな功德を
積まれ、尊い行をされました。
本堂は市役所から二次
調査に来ていただいた。半
壊扱いとなりました。今す
ぐ壊れたりということは無
く、安心してお参りいただ
けます。
しかし、本堂改修を一日



も早く始められますよう協
議しています。皆様のご負
担が少なくなるよう、私財
をなげうって命を懸けて、
全身全霊をもって臨む覚悟
であります。本日は暑い中
ご参拝賜りましてご苦勞様
でございました。」と決意
でございました。」と決意
と御礼を述べられ、挨拶さ
れた後、参詣の皆様は檀信
徒会館へ移動され、婦人会、
当番地区の方々が準備され
たおときの昼食をいただき
れました。

(編集委員・谷)



お題目から、
はじまる。

ビル新築工事から増改築まで何でも致します

住宅金融公庫その他手続代行

有限会社 **井上組**

井上 勝 介

熊本県山鹿市下吉田691番地

TEL. 43-2204

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎ 43-2664

藤本 俊 範

平成の本堂大改修の経緯

圓頓寺本堂は、建築から約一七〇年が経過し、柱及び小屋組みの腐れやシロアリの被害だけでなく、地盤の沈下もあり柱がゆがんでいます。基礎も劣化しているところがあります。瓦は傷みがひどく、近年の雨はまさしく豪雨で、多数箇所から雨漏りしていました。

平成二十七年八月の台風十五号では、瓦百枚以上が落ちたり浮いたりして、清正公様の御厨子、仏具に雨漏りの水が降りかかりました。追い打ちをかけるように、昨年は四月に熊本地震が発生し、本堂と鐘楼堂は山鹿市の調査で半壊の認定を受けました。数年前から本堂改修計画が住職、総代、



護持会臨時総会（12月10日）

役員、檀信徒有志にもちあがり、昨年十二月の臨時護持会総会で承認されましたので、臨時総会の議事報告により、経過をお知らせいたします。

平成二十七年三月十六日

護持会総会。（建設準備委員会設立の承認）

平成二十七年十月二十七日

総代顧問会。（工事諸議案、台風被害、隣接土地購入経過）

平成二十七年十一月二十日

総代顧問会。（工事諸議案、台風被害保険金、隣接土地購入経過）

平成二十八年三月十六日

護持会総会。（建設委員会設立の承認）

平成二十八年五月十二日

第一回本堂改修建設委員会。（工事諸議案、（株）飛鳥社寺工事説明）

平成二十八年六月四日

第二回本堂改修建設委員会。（工事諸議案、（株）飛鳥社寺工事説明）

平成二十八年六月三十日

第三回本堂改修建設委員会。（工事諸議案、（株）飛鳥社寺工事説明）

平成二十八年七月二十三日

工事見学研修会。（人吉市

大小宴会・会食

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手会館

横手仕出し

山鹿市九日町(八千代座前)

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

肥後銀行前 TEL. 43-7500

新築中寺院と八代市改修
済み寺院訪問)

平成二十八年八月二十日

**第四回本堂改修建設委員
会。**(工事諸議案、(株)
飛鳥社寺工事説明)

平成二十八年九月十日

総代会。(株)飛鳥社寺
の最終見積り金額の提出
が会議に間に合わず。今
後の業者対応の検討)

平成二十八年九月十二日

**第五回本堂改修建設委員
会。**(株)飛鳥社寺の最
終見積り金額の提出。相
い見積り二社に発注依頼。
外部への設計士依頼)

平成二十八年十月十三日

総代会。(設計士の選定。
三社相見積りの査定)

平成二十八年十一月十七日

**第六回本堂改修建設委員
会。**(設計管理を池田一
郎設計事務所に決定。三

社相見積りの査定後、施
工業者を(株)玄匠に決定。
山門と鐘楼堂の修理を決
定。趣意書案の承認。来月
の臨時護持会総会の開催
を承認。地震保険金にて
仁王像の撤去を承認。地
震保険金にて(株)飛鳥社
寺(三十万円送金を承認)

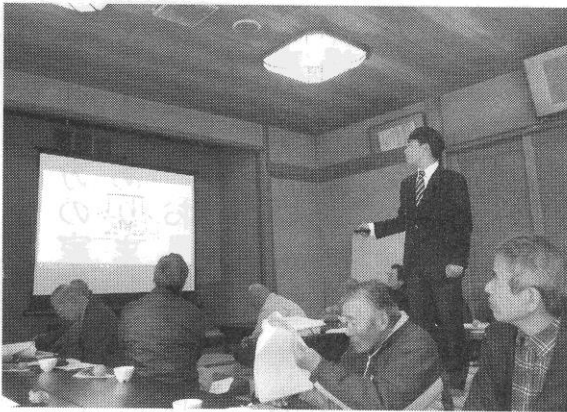


臨時総会で提案する田中総代

平成二十八年十二月十日

臨時護持会総会。(第六
回本堂改修建設委員会で
承認された各項目を田中

総代(事務局担当)が提
案。満場一致で承認。池
田一郎設計士が、四月に
解体工事に着工し、来年
三月に引き渡し。その後
仏具工事という工事情程
表、改修工事の概略を説
明。住職が、鬼子母神大
祭後解体工事に着工、来
年の大黒天祭頃に落慶法
要予定、その間檀信徒会
館大広間を仮本堂とする。
(と説明)



説明する池田一郎設計士

毎度ありがとうございます
米・肥料・農薬・たばこ
(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦

☎ (0968) 43-2526

無料電話 0120-23-2526

山鹿市大宮町641-2

熊本日新聞

(有)熊日山鹿南販売センター

山鹿市大宮町439

阿蘇品 雅彦

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 洋介
園長

年頭の

ご挨拶

平
瀬口ミズ子
婦人会会長



一字一石写経する瀬口会長（右）

明けましておめでとうございます。
ございます。

檀信徒、婦人会の皆様のご健勝をお祈りいたします。六大法要の「奉仕当番地区」の皆様にはお忙しい中毎回ご参加いただき、大変お世話になりました。心から御礼申し上げます。

圓頓寺本堂の瓦はかなり前から痛んでおり、雨漏りがしておりましたが、一昨年八月の台風十五号では、本堂の瓦が飛んだり浮いたりして、雨漏りがひどく清正公様の御厨子にはブルーシートがかけられ、仏具も濡れ、鐘楼堂の鬼瓦も落ちるなどの被害がありました。その後の豪雨では、鬼子母神様の御厨子にも雨漏れがありました。

昨年の熊本地震では、山門前の仁王石像様が下の駐車場に落ち、破壊されました。境内の大灯籠が倒れ、墓地の墓石も倒壊し、鬼子母神様も一部壊れ、鐘楼堂も傾き、圓頓寺本堂も山鹿市から半壊認定という大変な

罹災がありましたので、檀信徒皆様方の家庭にも色々と被害がありましたことと存じます。お見舞い申し上げます。

恵子坊守様には、各法要や婦人会のおときの献立や準備等、温かい心遣いをいただきまして、ありがとうございます。

皆様には、本年も六大法要、寒修行、合同大掃除、清正公写会、除夜の鐘・新年祝祷会、婦人会の行事などがございまして、何卒よろしくお願い申し上げます。

婦人会は、「人数」が減少し、高齢化していますので、婦人会へのご入会をお勧め申し上げます。新年のご挨拶といたします。

南無妙法蓮華經

婚礼・着付

サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277



十二月らしく冷え込み冬晴の八日、六大法要の「御先祖年末総供養・普賢三宝荒神大祭・おたき上げ式」が行われました。近年、法要時の参詣者が減少しているのが気になっていました。が、久しぶりに多くの檀信

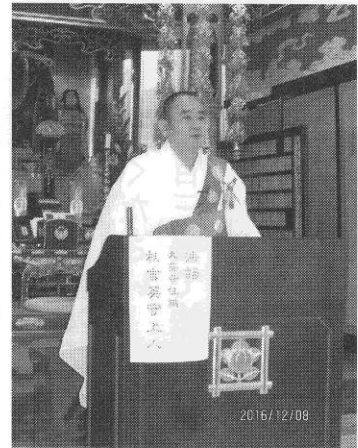
御先祖年末総供養・普賢三宝
荒神大祭・おたき上げ式

徒のお参りがあり、嬉しく思いました。

受付を済ませられた方は、

「三宝荒神札引換券、圓頓寺特製のカレンダー、法話の資料」を受け取られました。午前十時、半鐘の合図で大太鼓、団扇太鼓が本堂に響きわたり、お題目が唱和される中、導師の住職英人上人、秋吉上人、福山上人が入堂され、御先祖年末総供養が厳修されました。

休憩後、住職が法話をいただく、朝倉市大安寺住職の秋吉英守上人を紹介、法話が始まりました。秋吉上人は、「圓頓寺様には三十数年前からお邪魔しています。



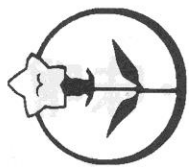
秋吉上人の法話

旧姓は吉田で、養子に行つて秋吉となりました。名前は英守。圓頓寺の院首様は兄弟子です。」と自己紹介されて法話に移られました。

今日十二月八日は荒神様ですが、お釈迦さまが悟りを開かれた成道会でもあります。受付でお配りした用紙を見てください。一〇〇部用意しましたが足りたでしょうか。(注：貰えなかった参詣者もおられました) 薬は飲まなければ効かない。いい話も自分で読んだら聞いたりしなければ何の

歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

山鹿温泉



清流苑 鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768
電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)
ファックス (0968) 43-5153

効果も無い。と話され、
 『叶ひ叶はぬは御信心によ
 り候べし。全く日蓮がとが
 にあらず。』（日嚴尼御前御
 返事の一部）を資料により
 読みあげられ、仏さまがお
 助けしようという気持ちには、
 誰にも変わらない。同時に
 皆様と同じように注がれて
 います。ありがとうといた
 だくか、断るか。何かとい
 うとその人の信心によりま
 す。大聖人も日嚴様に、願
 い事が叶うか叶わないかは、
 あなたの信心によります。
 と述べておられます。

次に、高佐日瑞様の文書
 です。「叶わぬ時の神頼み」
 という。日頃は神仏を拝む
 こともしない不信心の者が、
 苦しい時や困った時にだけ、
 うろたえて信心する気にな
 る。自分勝手、ご都合主義を
 揶揄した言葉である。この

言は真実を語っている。叶
 わぬ時に助けて貰えるのは、
 神さま以外にないからであ
 る。自分のできる限りの手
 は尽くした。もうこれ以上
 どうすることもできない。
 こういう時にこそ、神仏に
 すがるときである。ご利益
 信心、甘えた信心は、神さま
 の「受け」は良くない。と知
 るべきである。信心は礼拝
 である。礼拝は感謝である。



資料を手に法話を聴く参詣者

神仏は、頼まれなくても、
 絶え間なく、護っていて下
 さるのである。それを疑わ
 ないのが信心であり、その
 ことに感謝するのである。
 人間の一番の幸福は、一人
 前の智慧と力を持つ人びと
 が、お互いに力になりあい
 助けあつて、共同の目的の
 ために働けるようになるこ
 とである。この域にまで達
 していない者は、早くここ
 にまで到達しなければなら
 ない。そのためにはどうし
 たら良いか。一心にお題目
 も唱える。それこそが大直
 道である。この後、窪尼御
 前御返事などを読み上げら
 れ、強情の信力を以てお祈
 りをしてください。と結ば
 れ、お題目三唱で法話を終
 わられました。

法話後、所用で不参加の
 栗原護持会会長に変わり原

平成十七年度～平成三十四年度

りっしょうあんこく
立正安国・

だいまくけちえん
お題目結縁運動

日蓮宗



マルカメ醤油・味噌
灯笼じょんじょん

山鹿市中1000-2
 ☎ 44-3131



檀信徒が見守る中おたき上げ祈禱する住職

総代さんが、「お参りに御礼を申し上げ、今年は、地震、干ばつ、台風と厳しい年でした。圓頓寺は地震で半壊の認定を受け、雨漏りもしており、本堂改修を計画している。十日の合同大掃除に協力を。終了後本堂改修の臨時総会を行います。」と挨拶しました。

休憩後、半鐘を合図に、大

法要後、檀信徒会館へ移動しおとぎの昼食をいただく。三宝荒神様のお札、特



おとぎをいただく参詣者

太鼓、団扇太鼓、お題目で、住職英人上人、院首英知上人、秋吉上人、福山上人を迎え、荒神大祭が厳修され、おたき上げは住職英人上人、福山上人が祈禱を行い、檀家の上田清則さんが点火しました。

別祈禱のお札、そして圓頓寺特製のカレンダーを手に

帰途につかれました。

(編集委員・谷)

質問箱

その

13

月命日の回向に見えた住職に、松葉ケ谷草庵の焼き討ちという法難について聴いたQさん。お茶を飲みながら話をしていきます

Qさん

前号で、立正安国論、松葉ケ谷草庵の焼打ち、殺されそうになりながらも布教を再開された、などをお聞きしましたが、迫害の連続だったそうですね

住職

はい、一二六〇年(文応元年)八月の松葉ケ谷草庵の焼打ちでは、幸い大聖人は危難をのがれ、下総(千葉県)の富木常忍のもとへ身を寄

せていましたが、鎌倉に戻ってきて辻説法を再開されました。しかし、翌一二六一年(弘長元年)五月、鎌倉幕府は大聖人に無実の罪をきせ逮捕しました。

Qさん

無実の罪で捕まった大聖人は、幕府にとつて都合が悪かったのでしょうか。

伊豆流罪

住職

そうですね、大聖人は立正安国論で、天変地異の原因は誤った信仰にあると述べ、ただちに法華経に帰依することが救いの道だ。と

説かれましたので、幕府や他宗派の人たちには都合が悪かったので、一度も取り調べをすることなく、伊豆へ流罪にしたのです。国家権力による最初の弾圧といえると思います。

Qさん

伊豆へ流罪とは、どういう状況だったのでしょうか。

住職

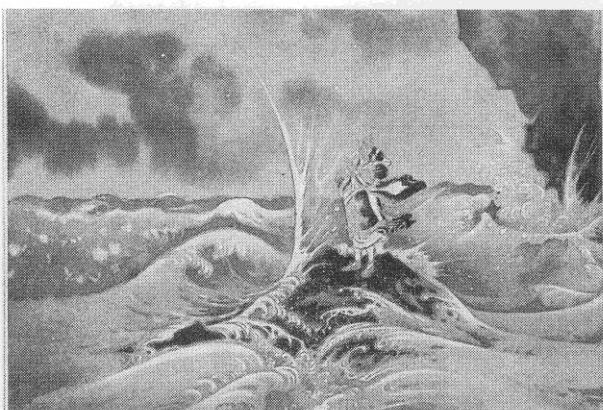
大聖人を小舟に乗せ、伊豆へ到着前に、伊東沖の川奈の津という所の、潮が満ちてくれば海に沈んでしまいう組岩に、一人置き去りにされました。

Qさん

満潮になれば海に沈んでしまう岩の上では、おぼれ死んでしまいますよ。

住職

死を待つばかりの大聖人は、静かにお題目を唱えら



伊豆法難・組岩に立つ大聖人

れましたが、そこをたまたま通りかかった、船守弥三郎という漁師に助けられました。

Qさん

大聖人は、お題目の力により奇跡的に助けられたのですね。

住職

そうですね。まさしくお題目の力により助かりました。船守弥三郎一家は我が

身の危険を省みず、内々にお守りし、御給仕をするという献身的なお世話で、三十日ほど過ごされました。船守弥三郎は、ついには法華経を信じるようになりました。

Qさん

三十日ほどは船守弥三郎夫妻のお世話で過ごされましたが、その後はどうされたのでしょうか。

住職

後に伊東に移られました。敵対していた地頭の伊東八郎左衛門は重病に陥り、最後に大聖人に病氣平癒の祈願を頼まれ、重病が平癒したのがきっかけとなり、大聖人に帰依するようになりました。

Qさん

大聖人は、船守弥三郎や地頭の伊東八郎左衛門を法

JA鹿本(株)鹿本広域福祉センター総合葬祭会館

やすらぎの里



天 寿 苑

〒861-0535 熊本県山鹿市南島1246(山鹿大橋そば)

TEL. 0968-44-0983

葬儀場・法事会館を併設した総合葬祭会館です

華経に帰依させましたが、伊東で生涯を終えられたのでしうか。

住職

いえ大聖人は、一二三三年（弘長三年）二月に赦免されるまで、一年九カ月の流謫の生活を送られます。

Qさん

松葉ヶ谷草庵焼討に続く伊豆流罪の法難は、一年九カ月もあったのですが、どうして許されたのですか。

住職

一年九カ月間、他宗派の迫害は繰り返し行われましたが、地頭の伊東八郎左衛門の病気を平癒させたことも加わり、伊東での生活は好転したようです。そして一二三三年（弘長三年）二月、大聖人は伊豆流罪を赦されて鎌倉に帰ることが出来ました。

Qさん

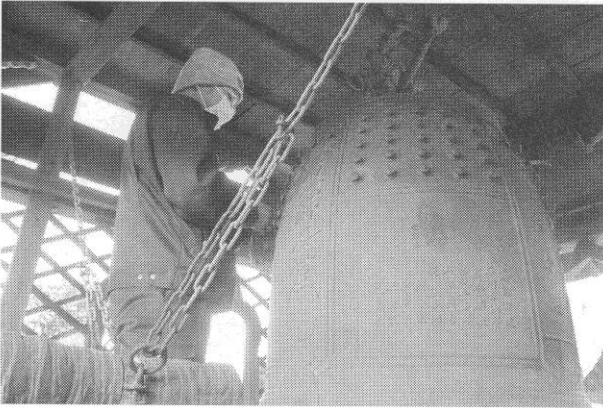
鎌倉に帰ることが出来て良かったですが、まだまだ苦難は続くのでしょうか。

参考：日蓮宗の教え、日蓮大聖人御一代記、大聖人の御生涯、絵で読む日蓮聖人の御生涯、他

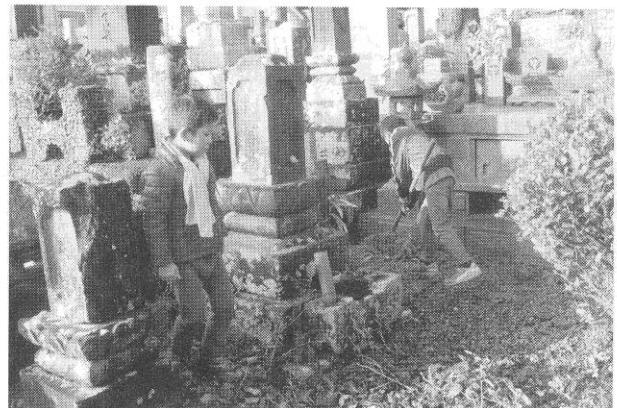
行事スナップ



お会式・岡山県 堀江上人の法話



大掃除・梵鐘も迎春準備



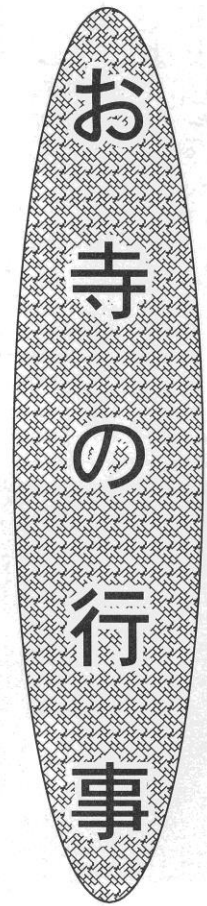
大掃除・孫も墓掃除の手伝い



大掃除・昼食時挨拶する住職



大掃除・しめ縄作り



一月十三日(金)

日蓮大聖人報恩
午前十時

初講法要

宗祖日蓮大聖人の正月の初御命日に講をおこして、御入滅をしのび、報恩のお祈りをささげる聖日です。

二月三日(金) 午前十時

開運 節分析祈禱会

除災招福・星祭祈禱

一月二十日

九日間・夜七時
日蓮大聖人報恩

大寒・寒修行

毎夜七時から山鹿市内を巡回します。お上人と共に修行しましょう。出来ない方はご供養しましょう。

二月十六日(木) 午前十時

宗祖降誕会

御誕生をお祝する日

三月二十八日(火) 午前十時

鬼子母神祭

彼岸会法要

百日間の大荒行を成満した、荒行僧の秘法除災除厄祈禱が行われます。

五月三日(祝日) 午前十時

立教開宗会

大黒天まつり

六月二十三日(金) 午前十時

清正公・頓写会

御入滅を偲ぶ日

発行所

山鹿城址
湯の町てら

常明山 圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五五

☎ 四三二二四二四代

☎ 四四一五一〇〇

FAX・四三二七二八二八

電子メール:a0115@orange.ocn.ne.jp

ホームページ:www.entonji.jp

非売品

編集・圓頓寺たより編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三一六〇七五

メール:info-seibunsha@hyper.ocn.ne.jp